



福山赤坂ロータリークラブ週報

第 593 回例会

2009 年 6 月 16 日(火)

2008~2009 年度

国際ロータリー会長 李 東 建

●会 長 佐藤俊之
●幹 事 今井尚正
●SAA 角田英純

●副会長 武田正敏
●会 計 武郷義昭
●副幹事 徳永雅俊

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276

事務所 福山市赤坂町赤坂 1276

T E L (084)920-4141

F A X (084)920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

◆会長報告

皆さんこんにちは。

先日、06 月 11 日に福山ニューキャッスルホテルに於いて G10・11 の 10 クラブ新旧会長・幹事引継会が行われました。これは毎年、10 クラブの輪番制で協同で行う行事の打合せ等を行うため、各クラブから年間 7 万円拠出して会議等を行っております。

本年度の行事は 10 月の G S E、11 月の親睦ゴルフ大会、02 月の親睦囲碁大会がありまして年間 3 回会合が開かれました。

次年度においては、親睦囲碁大会は開催されない予定だそうです。

本年度の 10 クラブの世話クラブは松永 R C で、次年度は福山 R C です。

当福山赤坂 R C は、福山東 R C、鞆の浦 R C の後 3 年後世話クラブとなります。当クラブの場合、副幹事の時期から参加しますので新旧会長・幹事引継会は 4 年連続で出席することになります。引継会では、テーブル毎に 10 クラブのガバナー補佐、新会長、旧会長、新幹事、旧幹事、事務局と 6 つのテーブルに分かれます。例年、旧会長・幹事の席は明るく、新会長・幹事の席は暗くなります。先日も旧会長の席で盛り上がっていると新会長・幹事から羨ましがられ、叱責？をいただきました。

品川ガバナー補佐から、諏訪ガバナーが福山赤坂 R C は素晴らしいクラブであると再三仰られていたとの言葉もいただきました。

武田次年度会長、徳永次年度幹事のご活躍を祈念いたしまして会長の時間とさせていただきます。



◆幹事報告

ふくやま美術館より エミール・ガレ展 7 月 18 日 (土) ~ 9 月 27 日 (日) 案内

最終夜間例会の案内

(例会変更)

福山丸之内 R C 6 月 29 日 (月) → 同日 19:00~ 福山ニューキャッスルホテル 最終夜間家族例会

◆出席報告

○会員数 37 名 ○出席率 81.82%

欠席者 6 名

佐藤(直)さん 眞田さん 武郷さん 山岡さん 角田(浩)さん
門田さん

◆会員創業創立記念祝

佐藤俊之さん

H.1 年 6 月 28 日

三好文行さん

H.12 年 6 月 1 日

◆申告スマイル

佐藤俊之会長……本日のプログラムは「本年度を振り返って」です。30 分間よろしくお願いいたします。

武田正敏さん……本年度を振り返って。佐藤会長よろしくお願いいたします。日曜日に楽しいことがありました。感謝です。

今井尚正幹事……本日のプログラムはクラブ協議会、本年度を振り返ってです。今日を含めてあと 3 回の例会ですもう少しよろしくお願いいたします。

平田 昭さん……先週の例会を休ませていただきました。スマイルします。

畑 弓子さん……先週お休みさせていただきましたのでスマイルさせていただきます。

福本 巽さん……田中先生が倒れて丁度 16 日で 3 か月です。奇しくも今日はロータリーの例会日ですので、きっとここに皆さんに最後のお別れに、来ていると思います。今まで頑張り色々活躍してきた人ですので、変わり果てた姿を見せず、皆様に感謝しながら自分自身で幕を引いたのだと、彼の性格をよく知っている友人として、私なりに解釈してお別れをしました。最後に田中戦士のご冥福をお祈りしながらスマイルします。

西 浩二さん……本日所用により早退させていただきます。また、次週、出張のため欠席します。出席率向上の中申し訳ございません。

角田英純さん……本日はクラブ協議会、今年度を振り返ってです。よろしくお願いいたします。

◆プログラム：クラブ協議会：今年度を振り返って：佐藤俊之会長

D. K. リー R I 会長の下、2008－2009 年度が 2008 年 07 月 01 日から始まりました。今年度の当クラブの例会が、事業年度の最初の 07 月 01 日から最後の 06 月 30 日まで開かれるという稀有な年となりました。今年度の R I テーマが” M a k e D r e a m s R e a l ” 「夢をかたちに」

今年度 R I 会長強調事項が「水保全、保健と飢餓、識字率向上」



地区ガバナー信条が「心に愛を、実践に情熱を！」「真のロータリアンを目指して」ということで 1 年間を取り組みました。

今年度の事業についてはクラブ事業報告に記載されてあるとおりでありますが、クラブ協議会 5 回、会員卓話 8 回、ゲスト卓話 8 回、親睦例会 5 回（内家族例会 3 回）、職場例会 1 回と行うことができました。他でも、7 月には恒例の「薬物乱用防止」のチラシ配り、8 月は当クラブが応援しております宮崎兄弟の「二人のリサイタル」の公演、10 月は 5 日間に亘るタスマニアからの G S E の受入れ、シャローム幼稚園対象の芋掘り、バザーの開催、12 月は赤坂小学校への記念品の贈呈とエコフェスティバル点灯式への参加と行事に取り組みました。今年度は周年行事等が何もなくクラブ内の運営のみに力を注げる年でありましたが、中でも最も印象的であったのは 11 月のガバナー公式訪問でありました。諏訪昭登ガバナーは私が経験した中でもロータリークラブに対しての思い、しっかりした考えをお持ちの素晴らしいロータリアン、ガバナーでございました。

昨年度の前田眞治パスト会長をもって当クラブ在籍のチャーターメンバー全員が会長職を経験し、諸先輩方にご迷惑を掛けないようにとガバナー同席の会長幹事懇談会を一生懸命務めさせ

ていただき、公式訪問を迎えた緊張した一日でありました。

クラブ目標では会員増強・会員維持について純増 2 名を目標にしておりました。

結果、11 月の畑弓子会員、4 月の福本巽会員のお二人の入会式を執り行わせていただきました。しかし、健康上の理由で伊藤定会員と田中信一会員のお二人を失いました。特に、田中信一会員は 6 月に逝去され、現役会員の葬場祭に参加しなければならないという大変悲しいこととなりました。大変多くのご経験をお持ちの方で、これから我々会員に対し色々ご教授いただける矢先の事で本当に残念でなりません。最終的に純増ゼロとなりそうであり、目標を達成することができません。

ロータリー財団については、年次寄付平均 \$110／人、3 人のポーリハリス・フェローは達成しましたがベネファクターは排出できませんでした。

米山記念奨学会は平均 15,000 円／人以上の拠出ができました。

本年度は例会出席率も上げることができ、最終月になっても高い出席率を持続できました。このことは、“「職業奉仕」を中心とした会員相互の扶助と親睦の強化”“会員各位がメンバーであることを楽しめるクラブを目指す”とした今年度の運営方針も達成されたように思います。

最後に 47 歳という若輩な私にご協力をいただいた理事、役員、委員長、部会長また会員の皆様にお礼を申し上げて、経験豊富な武田正敏次年度会長に今後はおまかせしたいと思います。

次回例会

6 月 30 日（火） 最終夜間例会 18：30～ 例会場

7 月 7 日（火） 理事・役員・委員長 就任挨拶